

# 掛田自治協議会からのお知らせ 掛田の広場

第26号  
2021年6月24日  
掛田自治協議会  
〈発行責任者〉  
会長 大友靖子

一昨年の大洪水で小国川の堤防が数か所破損がありました。床上・床下浸水などの被害が見られ、長年の土砂の堆積と汚泥、そこに樹木まで伸びており、大量の降水を飲みきれませんでした。昨年からは川底の土砂払い工事が始まり、「町北橋」まで行われました。今年も、「町北橋」から上流の「天神橋」までの工事になります。重機が川底に入り数台のダンプで土砂を運び終え、綺麗な流れになりました。ここから川上へと工事は進むものと思われ、伊達市霊山支所に正確な橋の名前と、これからの工事予定を尋ねると、表記の「小国川河川(交付)工事(河道掘削)」と、そして今後の工事予定は十一月頃の入札予定との回答でした。いつ起こるか分からない災害、一日も早く完成し安心して暮らせる町になるように、そして、この工事によって見えなくなった小鳥や川魚、鴨なども早く戻りますように願っております。



工事中の「町北橋」付近

## 小国川土砂撤去工事 (河道掘削)

一昨年の大洪水で小国川の堤防が数か所破損がありました。床上・床下浸水などの被害が見られ、長年の土砂の堆積と汚泥、そこに樹木まで伸びており、大量の降水を飲みきれませんでした。昨年からは川底の土砂払い工事が始まり、「町北橋」まで行われました。今年も、「町北橋」から上流の「天神橋」までの工事になります。重機が川底に入り数台のダンプで土砂を運び終え、綺麗な流れになりました。ここから川上へと工事は進むものと思われ、伊達市霊山支所に正確な橋の名前と、これからの工事予定を尋ねると、表記の「小国川河川(交付)工事(河道掘削)」と、そして今後の工事予定は十一月頃の入札予定との回答でした。いつ起こるか分からない災害、一日も早く完成し安心して暮らせる町になるように、そして、この工事によって見えなくなった小鳥や川魚、鴨なども早く戻りますように願っております。

## 地域の皆さんの協力があってこそ

会長 大友 靖子



掛田の皆様、お元気ですか。  
青い空にぽつかり浮かぶ白い雲、田植えも終わりホッとした所ですね。今年の天候は暑くなったり、急に寒くなり農作物も霜の被害を受け大変な年のようにです。

一方ではコロナワクチンの接種も二回終わった方、まだこれからの方。近くに住んでいても「久しぶりだなあ」の挨拶。地域の人みんなで絆を確かめ合う。まつり、イベント、も心から楽しみあえる日が一日も早く来ることを願っています。  
5月31日は「霊山太鼓まつり実行委員会」がありました。4月末の会議では『開催するかしないか決定できず、5月末の会議で決めよう。』との会議でした。『新型コロナウイルス感染防止のため中止した方がいい。今はがまんの時だから』『リモート(画面上)で同時打ち』『日にちをずらして各地域で太鼓を叩く』と様々な意見が飛び交い、「コロナ禍でもどうかしたい。」との思いで熱い会議となりました。さて地域の皆さんはどのような考えになりますか。  
結果8月22日(日)無観客、短時間、大泉グラウンドで開催するという事になりました。思いっきり太鼓を打って2年ぶりに同時打ちをし絆を確かめ合う。そして大事なものは霊山太鼓の継承。まつりの楽しさと意義も後世



## ヨツテミ 再オープン

2月13日11時8分頃、福島県沖で発生した地震で被災し、建物に亀裂が入り、営業停止になっていた。この度、建物の修繕工事が完了して、6月1日から再オープンする事が出来ました。今までご不便をお掛けしておりましたが、ご来店をスタッフ一同、心から皆様のお越しをお待ちしております。  
(りょうぜん楽しよう会理事長 引地イツ子)

## 【姉妹都市】松前町からの贈り物

今年の桜の開花は観測史上最速といわれました。交流館の桜も例年5月上旬に満開になりますが、今年4月下旬には花盛りとなり、訪れる人を和ませました。



【蘭山】



【築橋】

## 苗木市

5月4日に掛田苗木市が霊山中央交流館駐車場で開催されました。十数店舗の出店があり、四百人程の人が買い物を楽しみました。



— 出店風景 —

## イベントのお知らせ

- 霊山太鼓まつり  
・8月22日(日) 大泉グラウンド 無観客・売店ナシ
- ナイトウォーク 中止  
・8月13日(金)
- 徳が森あじさいまつり 中止  
・自由散策可  
・6月下旬ホテル鑑賞可



## コラム

先日、新聞で「人は転ぶ動物である」の見出しに興味を持ち読んでみると、無名人・有名人に関わらず、つまづく、転ぶ。有名人だと記事になる。結構あるらしい。我々凡人、特に年を重ねると、上げたつもの足が上がっておらず物につまづき転ぶ事を経験している。悪く転ぶと「骨折」「捻挫」で入院。転倒は大事につきながら、寝た切りになる例も聞きます。コケる事は身体的にも精神的にもきつい事。笑って過ごせるくらいならいいけど「転ばぬ先の杖」注意して慎重にいききたいものです。

## 編集後記

あと約1ヶ月後、五輪が開催される。コロナ禍での開催に賛否両論が叫ばれている。また、ワクチン接種も進んでいる。子供たちが体育の授業中マスクの影響で熱中症にかかり、病院に緊急搬送される事故も耳にする。  
「掛田の広場」26号が令和3年度最初の発行となる。今年度の事業計画を中心に編集した。計画どおりの事業開催ができるかどうか心配である。皆さんからの情報提供を待ちます。

お問い合わせ先 霊山中央交流館  
電話 586-1314 FAX 586-3391  
e-mail kakedajichikyougikai@aoros.ocn.ne.jp

## 各部会の事業計画

掛田自治協議会の事業は、伊達市からの委託事業で、霊山中央交流館の管理運営と、伊達市から交付金を受けて実施する交付金事業があります。

自治協議会の組織は、総務企画部会、地域づくり部会、健康福祉部会、環境防災部会、社会教育部会の五つの部会で構成されています。

この五つの部会に交付金が割り当てられ、事業をそれぞれの部会で実施します。

今年で6年目を迎えました。しかし、コロナ禍にあつて、各部会の事業も計画どおり進める事が出来るか心配ですが、それぞれ特色を生かした事業を、地域の皆さんが安心して楽しく参加出来る様に創意工夫しながら検討を重ねて参ります。

以下、各部会の令和3年度事業計画の主なものを掲載します。

## 総務企画部会

総務企画部会は今期も各部会の事業全般の支援をすることで事業の活性化に努めます。また広報「掛田の広場」を今期も4回発行し事業全般の内容をお知らせし、地域の交流を促進してまいります。

コロナのワクチン接種が進み、各事業が活性化することを望みます。

(総務企画部会長 佐藤吉彦)

## 掛田自治協議会 通常総会について

令和3年の通常総会は、県の非常事態宣言中で感染防止の為、昨年に引き続き総会を開催する事が出来ず、代議員の皆さんに、総会資料で確認頂き、『承諾書』で賛否を頂く事になりました。  
令和3年の代議員54名中、49名の皆さんから承認を頂



令和3年第1回役員会



### 地域づくり部会

令和3年当部会の事業も昨年からの継続事業を進めて参ります。  
令和2年度から調査を実施した掛田地域のお宝歴史探訪をまとめ、掛田のガイドブックとして地域の皆さんにお届けする事です。掛田の昔を知ってもいい、次世代の方々に伝え残していきたいと思っております。

また、昨年度は茶臼山の美化事業として役員と、地域の皆様のご協力を頂き、竹伐採とチップパーシュレッダー(竹粉砕機)で竹片付け作業を実施しました。  
今年も二次伸長した竹を伐採する予定です。皆様のご協力をお願いします。  
コロナ対策を充分に行なうたうえで、事態が収束する事を祈り、臨機応変に対応して、本年度事業を可能な限り実施していきます。

地域づくり部会の事業にご理解と、ご協力をお願いします。  
(地域づくり部会長 岡崎 勝弘)

### 健康福祉部会

これまで伊達市の委託事業として実施して参りました「はつらつ教室」が自治協議会独自の事業となりました。  
昨年度はコロナ禍の為、十月より中断のやむなきに至りました。この夏にはワクチン接種も完了すると思われ、郊外学習を含めた楽しめるプログラムを計画いたしました。是非とも多くの方が参加され健康維持推進に努め、担当者一同も頑張りたいと思っております。  
また、高齢者ばかりでなく、市民皆様

健康福祉部会  
(健康福祉部会長 八島 利幸)

### 霊山総合支所長紹介

本年四月より霊山総合支所長となりました六戸康良様です。



掛田自治協議会も発足以来5年が経過し、歴代会長の元、充実した活動がされてきたと思っております。最近、地震等の災害やコロナ禍で、会の目的実現の手段としての集まるとか、互いにか、協力し合つてといった事が制限されています。

しかし、ここを乗り越え初期の目的の地域づくりを実現されることを願っております。私もまだまだ未熟ですが、皆様のご指導・ご協力のもと、安心で安全な掛田の実現を進めて参りたいと思っております。宜しくお願いたします。

### 伊達警察署掛田駐在所紹介

今年三月三十一日に掛田駐在所に赴任した佐藤歩様と申します。



福島市出身で現在三十三歳です。

警察官を拝命してから郡山警察署や機動捜査隊で勤務していたので、今回が初めての県北方面での勤務となります。

私は、駐在所勤務が初めてですので、色々知らず、掛田地域の皆様にご迷惑をおかけしてしまうかもしれませんが、何事も誠心誠意取り組みますので、よろしくお願いたします。

の健康と福祉増進に役立つような講演会・映画会等計画いたします。

コロナ禍の為、三密回避という生活の中で閉塞感漂う今日ですが、明るく健康な生活を切り開くのはあなた自身です。自主活動に参加し疫病コロナを吹き飛ばしましょう。

### 環境防災部会

これから梅雨となり、大雨が心配されます。

掛田地区には南北に小国川が流れ、過去に増水で被害が発生しています。高齢者の一人住まいも多くなつており、近所同士の連携が必要不可欠となっております。この為、いち早く、安否確認が出来る体制整備が必要です。現在、コロナ禍で避難所の収容人員も限られており、地域での対応も必要となつております。

そこで今年も、行政推進委員と協力して組織立ち上げを進めていきます。皆様のご協力ご支援をよろしくお願い致します。  
(環境防災部会長 森久保 操)

### 社会体育部会

掛田の皆さん！日頃楽しいこと、自分が興味ある事やっていますか？仕事以外の余暇の有効活用を提案していくのが、社会教育部会です。7名の部員で活動しています。今まで、「うまか亭」の堀江さんをお招きしての「男の料理教室」子供達との「会津藩校日新館体験」「星の村天文台体験」などを行ってきました。

### 小学校・認定こども園交通安全教室開催

毎年、新入学・入園で通学班編制等により、基本的な交通ルールを学習して頂き、安全な通学・通園方法の実践を通じて交通安全防止の意識を高め、交通安全の徹底を図る目的で交通安全教室が行われております。今年も、掛田小学校、幼保連携型認定こども園「神愛幼稚園」、霊山三育認定こども園で実施しました。

掛田小学校では、「交通安全のメッセージ伝達」六年生児童に対し「家庭の交通安全推進員」の委嘱を行い、下級生や家族への啓発活動を働きかける事。こども園には交通安全の「お約束」のお話を行い、のぼり旗を贈呈し交通マナーの向上を図っています。

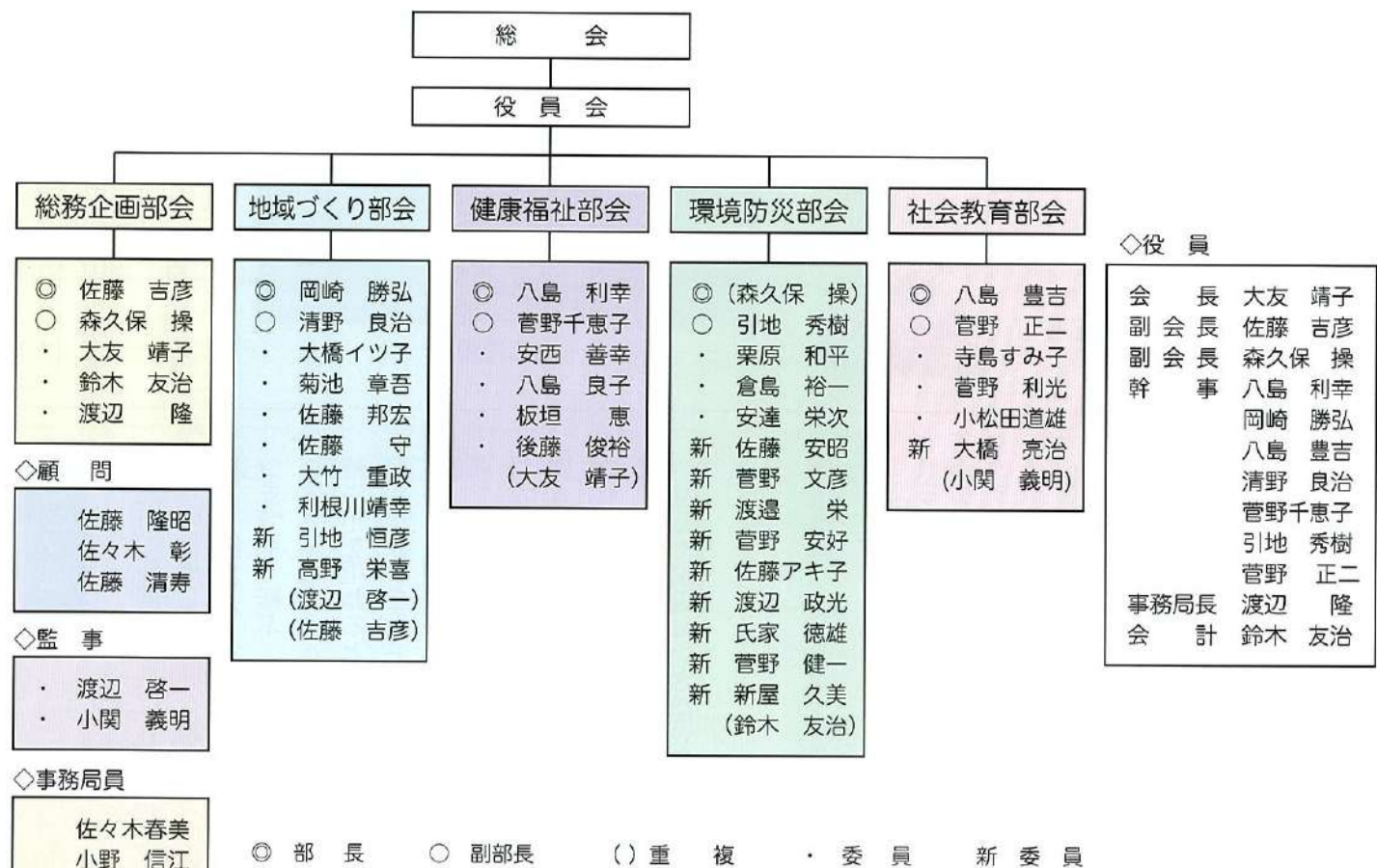
高齢者の交通事故も心配です。大人も、子供も、交通事故を起こさない、合わなようにご協力をお願いします。  
(交通安全協会掛田分会長 安達 文雄)



掛田小6年生へ委嘱状

### 掛田自治協議会部会構成図

令和3年5月20日

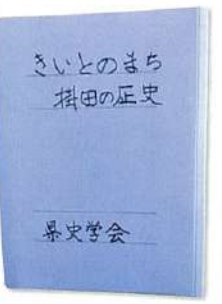


### 「きいとのまち」(掛田の歴史)

戦後まもなく、福島大学庄司吉之助教授と県北地方に勤務する小・中・高校の教員が「きいとのまち」(掛田の歴史)と題してまとめられた小冊子があります。掛田中の菅野タカ先生、菱沼久子先生、掛田中の高橋泰宗先生が参加されています。戦後間もないので、粗悪なザラ紙に印刷された物が県立図書館に寄贈されました。この冊子は授業の補助教材としてまとめられています。フィードバックを重ね、実証的に掛田の養蚕史をまとめた貴重な冊子となっております。

掛田の養蚕に多くの先人の努力があった事が、町民に広く知って頂きたいと、このたび復刻版を作成中です。  
ご希望の方は霊山天蚕の会事務局まで申し込み下さい。

霊山天蚕の会  
事務局 八島 利幸  
お問い合わせ  
☎586-1205



昔の養蚕風景 (伊達市ホームページより抜粋)



「ラジオ体操会」開催中です！  
すっかり掛田の恒例行事なつた「ラジオ体操会」、今年はこの5、6月に開催しています。新しい方の参加もあり、スタッフ一同感謝しております。毎年参加されている方は、日曜日の午前6時半近くになると姿を見せ、今の時期はマスク姿になりますが、知った方を見つけた朝の挨拶と世間話をした後、ラジオ体操となります。

体操の前には、ワンプイントエクササイズ担当のスタッフが、覚えてたのエクササイズを指導します。その後、いつものラジオ体操の音楽が流れてきて体操が始まります。わずか10分間ですが、十分体を動かした実感が得られます。あなたも思い切り体を動かしてみませんか。  
(社会教育部会 菅野正二)